

2019 年度 第 3 回 常務委員会議事録

日 時:2020 年 1 月 22 日(水)17:00~18:30

場 所:帝京平成大学中野キャンパス 1144 会議室

出席者:久田健一郎, 高橋 修, 伊藤 孝, 上栗伸一, 小森次郎, 澤口 隆, 中林俊明, 廣木義久,
藤原 靖, 宮下 治, 吉本直弘(計 11 名)

議 題

1. 電子ジャーナル版『地学教育』発行の対応について

電子ジャーナル化した『地学教育』の冊子体購読希望者に対する対応について議論した。結果, 『『地学教育』冊子体購読の案内』を配布し, 2020 年 2 月 29 日を期限として年間購読の募集をすること, 購読料は国際文献へ事務手数料を確認の上, メール会議で決定することとした。また, 『みんなの地学』発行に伴い, これまで『地学教育』に掲載されていた, 書評, 地学教育ニュース, その他は『みんなの地学』へと移ることとなっていた(2018 年第 7 回常務委員会)。それに対応し, 「地学教育」投稿規定および「地学教育」原稿送付状から, 書評, 地学教育ニュース, その他に関する項目を削除した。

2. 『みんなの地学』について:第 1 号の編集状況について

伊藤常務委員長より, 『みんなの地学』第 1 号の編集状況についての説明があった。当初予定よりかなり遅れているが, なんとか学会暦の 2019 年度刊行を目指し, 編集作業を進めることが確認された。

3. 全国大会愛知大会の準備状況について

2020 年度全国大会愛知大会の準備状況について説明があった。準備状況は良好であり, 第一次案内はすでに学会ホームページに掲載済である。また, 当初予定されていた全国大会支援委員会の発足は必要なしとの報告を受けた。

4. 会勢について

2020 年 1 月 21 日現在の会員数は 554 であり, 以下内訳である。

正会員	428
正会員(学生)	9
正会員(シニア)	53
購読有料会員	25
購読無料会員	35
在外	1
在外学生	0

報告・話題提供

1. 各種常置委員会から

編集委員会から『地学教育』72巻の編集・投稿状況について報告があった。

広報委員会から2020年2月開催予定の対面の広報委員会の予定について紹介があった。

2. その他

久田会長より、2019年度韓国巡検は、韓国側の全面的な協力により、成功裡に終了し、参加者全員無事帰国した旨、報告があった。なお、本巡検の報告は後日『みんなの地学』誌に掲載予定である。

2021年東京大会は、当初予定されていた帝京平成大学中野キャンパスから東洋大学へ変更すること、実行委員会は帝京平成大学と東洋大学の本学会会員を中心に組織される予定であること、2020年2月には同準備会を開催することなど報告がなされた。

最後に、出席者全員で本学会のホームページの確認を行い、改善点等のあぶり出しの作業を行った。

次回、2019年度第3回常務委員会は、2020年3月4日(水)、帝京平成大学中野キャンパス1144会議室にて開催予定。